

読書活動の充実に向けて

～ 目 次 ～

【解説編】

- 読書活動の充実に向けて
～都立特別支援学校の読書環境の整備と読書指導の充実に向けて～…… 92
- 学校図書館の整備と読書活動の充実に向けたロードマップ…… 94

【実践事例編】

- ステップ1 学校の組織的な取組を推進するために …… 96
- ステップ2 思わず本を手に取りたくなる魅力的な学校図書館づくり …… 100
 - 校内のスペースを活用した図書コーナーづくり …… 102
 - 児童・生徒の実態を踏まえた選書や分類表示の工夫 …… 104
- ステップ3 蔵書管理や貸出手続きの工夫 …… 106
 - 公立図書館との連携や外部人材の活用 …… 108
- ステップ4 読書習慣を形成させるための工夫 …… 110
 - 読書指導の実際 …… 112
 - 発展・発信の場として
～都立特別支援学校ポップコンテスト～ …… 116
- 参考資料（都立図書館の紹介） …… 118
- 各種様式例 …… 120

読書活動の ～都立特別支援学校の読書環境の

組織的・計画的に取り組む学校図書館*づくり

都教育委員会では、第三次東京都子供読書活動推進計画（平成27年度～平成31年度）において、「目指す子供の姿」として5つの視点を示し、様々な施策に取り組んできました。

- 1 様々な本と親しめる子供
- 2 読書を楽しみ喜びにできる子供
- 3 自分で本を選べる子供
- 4 本から学べる子供
- 5 本から学び、生活や学習に生かせる子供



都立特別支援学校においては、これまで、各校において創意工夫を図りながら、学校図書館の環境整備や読書活動の充実を図ってきました。

一方で、学校によっては、児童・生徒が学校図書館に行って本を借りる機会が少なかったり、何年も読まれていない本がそのままになっていたりするなど、日常的に本に親しむ環境や取組が十分ではない状況が見受けられました。

児童・生徒の言語能力の育成においては、読書活動が不可欠であり、特に障害のある児童・生徒においては、障害特性に応じた配架等の工夫や、蔵書の充実など、児童・生徒の障害の種類や程度に応じて読書環境を整備するとともに、読書習慣を形成させる取組が重要です。

本事業では、全ての特別支援学校が学校図書館の環境整備を促進させ、読書活動の充実を図るために、研究指定校の取組の成果から、学校図書館の整備・活用に関するポイントや手順を分析・整理するとともに、効果的な読書活動の事例を示しました。

特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）では、児童・生徒の発達の段階を考慮して、「児童又は生徒の言語活動など、学習の基盤を作る活動を充実する」とあり、様々な教科等の目標を達成させるために言語活動の一層の充実が求められています。また、令和元年6月には、「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（読書バリアフリー法）」が施行され、公立図書館と並んで学校図書館でも、視覚障害者等が利用しやすいメディア（点字図書・拡大図書・電子書籍等）の充実と、円滑な利用のための支援が行われるよう国や自治体が必要な施策を推進するよう示されています。

各学校においては、本書を参考に、公立図書館や家庭等との連携を図りながら、学校の状況や特性を踏まえた魅力的な学校図書館づくりを推進させ、児童・生徒の自主的、自発的な読書活動を充実させるとともに、児童・生徒の言語能力の向上を図っていきましょう。

*学校図書館：学校図書館法に定められた名称。学校によって「図書室」や「図書コーナー」と呼ばれている場所も含む。

充実に向けて 整備と読書指導の充実に向けて～

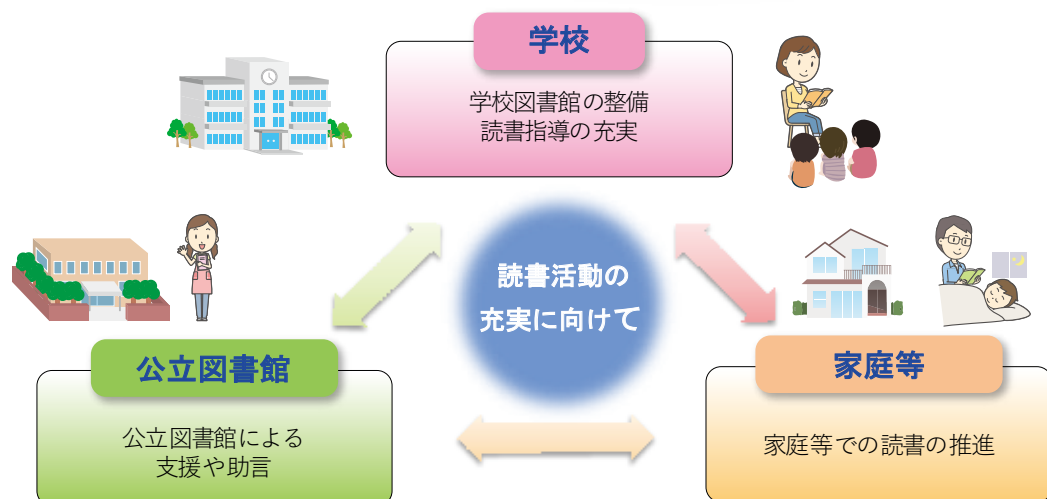
何から始めたら良いのかな…

- 長い間読まれていない本がある
- 本を置けるスペースが限られている
- 児童・生徒が本に親しむ機会が少ない
- 本の破損や紛失を防ぐため、貸出の機会が限られている
- どうやったら貸出数を増やせるか方法が分からない
- 児童・生徒にとって借りたくなる配架方法が分からない 等



各学校の特色を生かして魅力的な学校図書館づくりや 読書指導の充実を進めていきましょう！

- ✓ 現在の学校図書館の活用状況や環境を把握しましょう
- ✓ 学校として取り組む方向性や目標を設定し、組織的・計画的に取り組みましょう
- ✓ 学校図書館や図書コーナーの本の配置や書架のレイアウト、貸出システム等を工夫し、児童・生徒が利用しやすい読書環境を整備しましょう
- ✓ 児童・生徒の障害の程度や特性、興味・関心に応じて様々な資料の活用や充実を図りましょう
- ✓ 読書の機会の拡充や図書の紹介等の読書指導を充実させ、読書習慣の形成を図りましょう
- ✓ 公立図書館や家庭等との連携や、外部人材等の活用を推進させましょう



※本資料では、小学部・中学部・高等部の取組を中心に紹介していますが、幼児の実態に応じて幼稚園においても参考とすることができます。

ステップ1 ～考える～

ステップ2 ～動く～

【把握・計画】

校内の実態把握・計画の策定

1-1 実態把握

- 「学校図書館及び読書活動に関する実態調査」を活用し、学校図書館の現状や課題を把握

96ページ参照

1-2 取組の方向性の検討

- 「学校図書館及び読書活動の充実に向けたポイントチェックリスト」を活用し、取組の方向性を明確化

97ページ参照

1-3 計画の策定

- 学校経営計画や教育課程届「指導の重点」への位置付け
- 「学校図書館及び読書活動の充実に関する年間計画及び評価シート」等の作成

98・99ページ参照

1-4 組織体制の整備・予算計画

- 校務分掌における担当部署の明確化
- 司書教諭や情報担当教諭の活用
- 業務内容の検討・整理
- 予算計画の立案

【設定・収集】

蔵書整理・環境整備

2-1 書架の配置やレイアウトの工夫

- オープン型書架など、児童・生徒の実態等に応じた書架づくり
- 学校の状況に応じた安全で利用しやすい図書コーナー等の設置
- 居心地の良いレイアウトの工夫 等

100～103ページ参照

2-2 図書等の整理（除籍と収集）

- 破損・汚損している図書や掲載情報が古い図書の計画的な除籍
- 「特別支援学校における選書の考え方（試案）」を活用した図書等の収集 等

104ページ参照

2-3 図書等の分類表示

- 文字やイラスト、色カード等を活用した児童・生徒に分かりやすい分類表示
- 日本十進分類法を活用した分類 等

105ページ参照

2-4 公立図書館や他校の図書館等の情報収集

- 公立図書館のサービス内容の確認や相談
- 他校の図書館の見学や情報収集 等

118ページ参照

動の充実に向けたロードマップ

ステップ3～始める～

【実行・発信】 学校図書館の利用開始

3-1 蔵書管理・貸出システムの活用

- システムの導入及び物品の調達
- 蔵書管理のデータベース化
- 貸出システムの利用案内と定着
- 読書カードの活用 等

106・107ページ参照

3-2 児童・生徒の実態等に応じた 蔵書の充実

- 障害の種類や程度に応じた図書等の収集（点字図書、大型絵本、布の絵本、電子図書、手話や字幕入り映像資料等）

96・113ページ参照

3-3 公立図書館との連携

- 団体貸出の利用
- 出張読み聞かせ会の開催
- 卒業後も見据えた公立図書館利用
- 選書相談・教員研修の実施 等

108ページ参照

3-4 外部人材等の活用

- 外部専門家による学校図書館運営や読書活動に対する支援・助言
- 保護者や地域住民等による学校図書館運営補助 等

109ページ参照

ステップ4～続ける～

【継続・発展】 読書習慣の形成

4-1 読書への意欲を喚起する取組

- 読書週間、本の総選挙等の開催
- テーマに応じた配架（お勧め図書、季節や行事等）
- 図書の購入希望調査

110・111ページ参照

4-2 読書指導の充実

- 絵本の読み聞かせ
- 調べ学習や新聞を活用した学習
- 本のポップ作り
- 書評合戦 等

112～117ページ参照

4-3 児童・生徒による学校図書館運営

- 貸出事務や蔵書管理事務
- 読書月間の運営
- 児童・生徒による読み聞かせ会
- 掲示物の制作 等

106・111ページ参照

4-4 家庭等との連携や情報発信

- 読書カードを利用した家庭等への貸出
- 図書館だよりの発行
- 学校のホームページに掲載 等

107ページ参照

ステップ1

学校の組織的な取組を推進する

学校として、組織的・計画的に読書活動の充実を推進するためには、学校図書館（図書コーナー等含む）の蔵書数や蔵書の種類、活用状況など、学校全体の読書活動に関する取組の実態を把握することが重要です。本事業では、専門家の助言を受けながら、実態把握をするための項目を整理しました。

学校図書館及び読書活動に関する実態調査

【記入例】

項目	内容									
重点目標及び方策	○児童・生徒の実態に応じた学校図書館の環境整備及び蔵書の充実 ○読書習慣を形成させるための読書活動の充実									
校務分掌	(情報教育部) 担当者人数3名(うち、司書教諭1名)									
校内研修	テーマ ①教職員向け学校図書館利用研修(ガイダンス) ②外部専門家による図書の活用に関する研修 頻度 ①年1回(年度当初) ②年1回(夏季休業中)									
情報発信	<input type="checkbox"/> ホームページ <input checked="" type="checkbox"/> 図書だより <input type="checkbox"/> その他()									
蔵書数等	総蔵書数	4163点	【参考】学校図書館図書標準 ¹ 小) 2936冊・中) 4928冊		購入予算額 10万円					
	図書	2250点	新聞	9紙	絵本	1100点	LLブック ²	3点	手話や字幕入り映像資料	10点
	図鑑	40点	点字図書	5点	触る絵本	6点	点図絵本	点	マルチメディアDAISY図書 ³	520点
	辞典	20点	音声図書	18点	しかけ絵本	66点	電子図書	2点	パネルシアター	8点
	雑誌	0点	拡大文字図書	0点	大型絵本	28点	DVD	27点	エプロンシアター	3点
	漫画	32点	紙芝居	4点	布の絵本	12点	CD	0点	※年間廃棄数 約40点	
開館状況	<input checked="" type="checkbox"/> 終日開館(施錠していない) <input type="checkbox"/> 時間設定有(時～ 時) <input type="checkbox"/> 利用の都度開館(普段は施錠) <input checked="" type="checkbox"/> その他()									
配置等の工夫	<input checked="" type="checkbox"/> オープンライブラリー <input type="checkbox"/> 絨毯スペース <input checked="" type="checkbox"/> 車椅子が通りやすい通路 <input checked="" type="checkbox"/> 表紙を見せる展示 <input checked="" type="checkbox"/> ソファスペース <input checked="" type="checkbox"/> 児童・生徒の身長等に応じた書架の配置 <input checked="" type="checkbox"/> 採光 <input checked="" type="checkbox"/> 照明 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・生徒の特性等に応じた閲覧机や椅子の設置									
分類表示	<input checked="" type="checkbox"/> 文字 <input checked="" type="checkbox"/> イラスト <input type="checkbox"/> ピクトグラム ⁴ <input type="checkbox"/> その他()									
展示テーマ	<input checked="" type="checkbox"/> 新着図書 <input type="checkbox"/> 季節 <input checked="" type="checkbox"/> 行事 <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 推薦図書 (推薦者: ■児童・生徒 ■教員 <input type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> その他())									
パソコン	<input checked="" type="checkbox"/> インターネットへのアクセスが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 調べ学習用のPCがある									
貸出システム	<input checked="" type="checkbox"/> 電子化 <input checked="" type="checkbox"/> 貸出簿に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 貸出カード <input type="checkbox"/> 代本板									
読書の機会の拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 読書月間 <input type="checkbox"/> 読書週間 <input checked="" type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 読み聞かせ会 <input checked="" type="checkbox"/> 出前図書館 <input type="checkbox"/> その他()									
図書委員等	<input checked="" type="checkbox"/> 図書の整理や管理 <input checked="" type="checkbox"/> ポスター・掲示の作成 <input checked="" type="checkbox"/> お話会の開催 <input type="checkbox"/> その他()									
表彰等	表彰名 本をたくさん読んだで賞 頻度等 年に2回、期間(10月、2月)									
利用状況 ※児童・生徒一人当たり	小学部	年間貸出冊数	平均(20.3冊)	利用頻度	週 平均(1~2回)					
	中学部	年間貸出冊数	平均(15.5冊)	利用頻度	週 平均(1回)					
	高等部	年間貸出冊数	平均(12.6冊)	利用頻度	週 平均(1回)					
公立図書館との連携	<input type="checkbox"/> 団体貸出 <input checked="" type="checkbox"/> 選書相談 <input checked="" type="checkbox"/> 読み聞かせ会 <input type="checkbox"/> その他()									
外部専門家	所属((株)○○○○)氏名(□□ □□(司書)) 取組内容: 児童・生徒への読み聞かせ、貸出支援、教員へのレファレンス(資料提供)、図書館運営への助言等									
ボランティア	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> その他() 取組内容: 図書の整理整頓、図書の入替、図書の修理等									
家読 ⁵ の推進	取組内容: ○家庭への図書の貸出(読書カードを記録する) ○図書館だよりの配布									

¹ 学校図書基準: 文部科学省が公立義務教育諸学校の学校図書館に整備すべき蔵書の標準として定めたもの。学級数に応じて蔵書冊数が算出される。

² LLブック: 知的障害のある人や日本語を母語としない人向けに、絵や図などを用いて作られた、やさしく読みやすい本。

³ マルチメディアDAISY図書: 文字や音声、画像を同時に再生できるデジタル録音図書(関連:113ページ)。

⁴ ピクトグラム: 絵文字。何らかの情報や注意を示すために表示される視覚記号。

⁵ 家読: うちどく。家庭での読書のこと。

ために①～実態把握とポイントチェック～

加えて、研究指定校の取組を基に、学校図書館の環境整備や読書活動の充実を図る上で重要と思われるポイントについて、左ページの実態把握の項目と関連付けて整理し、チェックリストとしてまとめました。これらの資料を活用することにより、学校としての取組の方向性が明らかになります。

学校図書館及び読書活動の充実に向けたポイントチェックリスト

【記入例】

左右の表の項目を関連付けて検討

観点	項目
1 組織的な読書活動の推進	<input checked="" type="checkbox"/> 学校経営計画に読書活動に関する目標及び取組が位置付けられている。 <input checked="" type="checkbox"/> 学校全体として、学校図書館及び読書活動の充実に関する年間指導計画を作成している。 <input checked="" type="checkbox"/> 読書活動や学校図書館の活用を推進する校内組織を設けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 教員に対する読書指導や学校図書館の活用推進のための校内研修を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 学校の規模等に応じて、司書教諭を発令している。 <input checked="" type="checkbox"/> 校外内に対して、読書活動に関する学校の取組状況や情報の発信や共有を行っている。
2 実態に応じた図書等 ⁶ の充実	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・生徒の発達段階や障害特性に応じた図書等を選定している。 <input checked="" type="checkbox"/> 図書等の購入希望を集約している。 ※ ■児童・生徒 ■教職員 ■保護者 □その他 () <input checked="" type="checkbox"/> 教育課程と関連した図書等を選定している。 <input type="checkbox"/> 図書等の選定基準を定めている。 <input type="checkbox"/> 図書等の廃棄・更新を計画的に実施している。 <input type="checkbox"/> 図書等の廃棄基準を定めている。
3 学校図書館の環境整備	<input checked="" type="checkbox"/> 安全に配慮した上で、児童・生徒が来館しやすい環境を整えている。 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・生徒の発達段階や障害特性に応じて、見やすく手に取りやすい配置や展示を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・生徒にとって、図書等の分類が分かりやすい工夫をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> テーマに応じた図書コーナーを設置している。 <input type="checkbox"/> 蔵書がデータベース化されている。 <input checked="" type="checkbox"/> パソコンによる貸出システムを使用している。
4 読書指導の工夫	<input checked="" type="checkbox"/> 学校全体で、読書の機会の拡充を図っている。 <input type="checkbox"/> 司書教諭等による図書等を活用した学習指導や読み聞かせ会などを行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 図書委員など、児童・生徒が主体的に学校図書館の運営に関わっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 読書履歴や図書の出数に応じて表彰を行うなど、読書習慣を形成する取組を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・生徒に対して、学校図書館の利用の仕方やルールを学ぶ機会を設けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 読書履歴を活用し、児童・生徒の読書状況を把握・分析している。
5 公立図書館との連携	<input checked="" type="checkbox"/> 公立図書館を計画的に利用している。 <input checked="" type="checkbox"/> 公立図書館の様々なサービスを活用している。
6 外部人材等の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 読書活動や学校図書館に関する専門家を招聘している。 <input checked="" type="checkbox"/> 専門家の指導・助言を取組に生かしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 読み聞かせ等の読書指導にボランティアを活用している。(公立図書館を除く) <input type="checkbox"/> 図書等の整理や学校図書館の整備にボランティアを活用している。
7 家庭等への啓発	<input checked="" type="checkbox"/> 家庭等に学校の図書等の貸出をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者や各種通信等を通して、読書の意義を家庭等に説明している。 <input type="checkbox"/> 家庭等における読書活動を啓発するための講演会・研修会等を実施している。 <input type="checkbox"/> 家庭等における読書活動を啓発するための取組みを実施している。(講演会・研修会以外)

⁶ 図書等：ここでは、図書資料のほか、新聞や絵本、紙芝居、LLブック、電子図書等の資料も含めて「図書等」とする。

ステップ1

学校の組織的な取組を推進する

学校の組織的な取組を推進するためには、学校経営計画において、読書活動に関する目標や具体的な方策を位置付け、教職員全体で共通理解を図りながら進めていくことが重要です。

学校経営計画で定めた目標を達成するために、96・97 ページの実態調査等から把握した実態や課題を踏まえて、学校図書館と読書活動の充実に関する年間計画を作成します。下記の「学校図書館と読書活動の充実に関する年間計画及び評価シート」は、計画と評価を一体化して把握するものです。

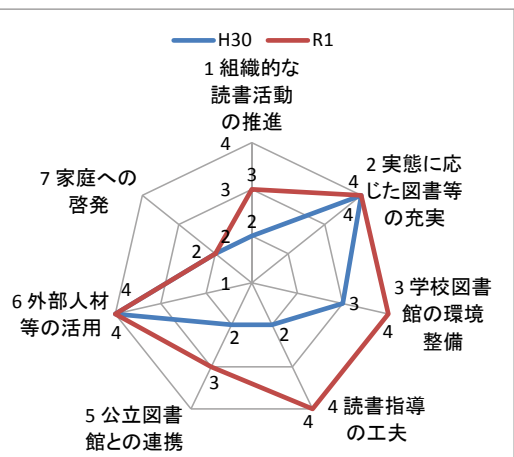
学校図書館と読書活動の充実に関する年間計画及び評価シート

【記入例】

観点	H30	R1
1 組織的な読書活動の推進	2	3
2 実態に応じた図書等の充実	4	4
3 学校図書館の環境整備	3	4
4 読書指導の工夫	2	4
5 公立図書館との連携	2	3
6 外部人材等の活用	4	4
7 家庭等への啓発	2	2

学校経営計画における重点目標

学校図書館の整備や利活用を推進させるとともに、読書活動を充実させ、児童・生徒の言語能力の向上を図る。



目標及び評価

1：全く取組めていない 2：一部取組が不十分 3：概ね目標を達成した 4：目標を達成した

目標	1	2	3	4	今後の方針
1 組織的な読書活動の推進	1	2	3	4	今後の方針
①分掌部会の開催					教職員向け研修では、ニーズに応じたテーマを設定し、読書指導の充実に役立つ情報を提供する。
②校務分掌の中間評価の実施					
③教職員への研修等の実施					
④図書館だよりの発行					
2 実態に応じた図書等の充実	1	2	3	4	今後の方針
①総蔵書数					計画的な図書の購入や公共図書館の除籍図書の活用を通して、蔵書を充実させる。
②購入希望調査の実施					
③新規購入図書リストの作成					
3 学校図書館の環境整備	1	2	3	4	今後の方針
①おすすめコーナーの設置					外部専門員と連携し、活用状況に応じて適宜改善を図りながら進める。
②分類表示、配架方法の改善の検討					
③リクエストコーナーの設置と活用					
4 読書指導の工夫	1	2	3	4	今後の方針
①読書月間の実施					読書月間の取組は、児童・生徒も運営に携わるなど、指導の充実を図る。貸出履歴の分析を行い、選書や読書活動の企画などに活かしていく。
②貸出履歴の把握と活用					
③貸出冊数					
④図書室等の利用回数					
⑤マルチメディアDAISY図書の活用					
5 公立図書館との連携	1	2	3	4	今後の方針
①選書相談会の利用					適宜打合せを実施するなど、年間を通して連携を図り、本校の児童・生徒の実態に応じた支援の充実を図る。
②団体貸出利用					
③除籍本の活用					
④読み聞かせ会の実施					
6 外部人材等の活用	1	2	3	4	今後の方針
①外部専門家による助言と活用					事前に教職員から相談事項等を集約し、外部専門家による支援・助言機能を高めていく。
②外部専門家による読み聞かせの実施					
7 家庭等への啓発	1	2	3	4	今後の方針
①保護者への説明・報告の機会					読書カードを活用し、家庭での読書習慣を身に付ける取組を進めていく。
②家庭での読書冊数					

97 ページ「学校図書館と読書活動の充実に向けたポイントチェック」の7つの観点と対応

ために②～年間計画と取組の評価～

目標及び取組内容は、97 ページのチェックリストに示されている 7 つの観点に沿って設定します。年度末には、目標の達成状況を評価し、次年度の計画に生かします。

学校図書館や読書活動に関わる実態の把握から計画の作成、評価までの一連の流れを通して、どの部分に、どのような手だてを講じることが必要なのか、校内で共通理解を図り、児童・生徒の読書活動の充実を組織的に図っていきましょう。

+ α

具体的な方策や実施時期を明確に

右ページのシートには、7 つの観点ごとに目標記載されています。その目標の具体的な取組内容や実施する時期など、より詳細に記載できる様式が、下記の表です。

学校の実態に合わせて、活用し、組織的・計画的な取組を推進していきましょう。

【様式例】 令和 年度 学校図書館及び読書活動の充実に向けた年間計画			
都立〇〇特別支援学校			
学校経営 計画における 位置付け			
校内組織			
主な観点	読書活動の充実	組織的な読書活動の推進	図書等の充実と環境整備
	取組内容	1学期	2学期
年間計画			